

「地域公共交通利用促進事業」の実施状況

本年度実施している「地域公共交通利用促進事業」の取り組みは以下の通りである。

(1) 路線再編のためのガイドラインの検討

バス路線の新設及び再編を実施する際の指針となる、木津川市コミュニティバス新設・再編ガイドラインについて検討を進めている。

(2) 利用促進策の推進

①バス車両の検討

現在、バス車両の視認性を高めるためのデザイン等について検討を進めている。

②ワークショップの開催

平成23年2月に、木津川市老人クラブの協力のもと、ワークショップを開催する予定である。



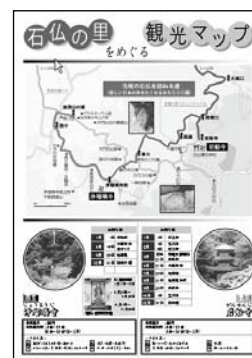
昨年度のワークショップの状況

③観光シーズンに向けた取り組みの検討

当尾線等の利用促進のために、奈良市内のホテルや観光案内施設等でペーパーファンや観光マップを配布した。



ペーパーファン



観光マップ

④公共交通結節点における情報提供

JR加茂駅や観光施設周辺等において公共交通に関する情報提供を実施した。



JR加茂駅（東口）



バス停

⑤公共交通だよりの作成

住民にバスについて認知して貰い、公共交通を利用するきっかけとなるよう継続して公共交通だよりを月に1度発行している。

(3) きのつバスにおける影響把握調査の実施

きのつバス利用者の移動パターンを把握するため、きのつバス全利用者を対象として11月7日（日）・9日（火）の2日間、OD調査を実施した。



調査の状況